



平成21年4月27日

各位

会社名 日本製箔株式会社
 代表者名 取締役社長 野口 泰秀
 (コード番号 5739 東証第2部)
 問合せ先 取締役管理部長 中村 幸一
 (TEL. 03-5212-1751)
 当社の親会社 古河電気工業株式会社
 代表者名 取締役社長 吉田 政雄
 (コード番号 5801 東証第1部)
 当社の親会社 古河スカイ株式会社
 代表者名 取締役社長 吉原 正照
 (コード番号 5741 東証第1部)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年1月13日に公表した平成21年3月期(平成20年4月1日～平成21年3月31日)の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成21年3月期通期業績予想数値の修正

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回(1/13)発表予想(A)	百万円 26,000	百万円 30	百万円 10	百万円 △80
今回修正予想(B)	26,120	△70	△45	△2,010
増減額(B-A)	120	△100	△55	△1,930
増減率(%)	0.5	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	29,185	1,111	1,030	591

(2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回(1/13)発表予想(A)	百万円 20,000	百万円 0	百万円 0	百万円 △25
今回修正予想(B)	19,790	△55	△1	△1,975
増減額(B-A)	△210	△55	△1	△1,950
増減率(%)	△1.1	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	22,430	743	695	393

2. 修正の理由

経常利益につきましては、個別はほぼ前回予想通りとなる見込みですが、連結は前回予想を若干下回る見込みであります。

当期純利益につきましては、特別損失として、現在の経営環境および今後の厳しい見通し等を勘案しての固定資産の減損損失956百万円を計上したことに加え、繰延税金資産1,036百万円を取崩した結果等により前回予想を大きく下回る見込みであります。

*上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績につきましては、さまざまな要因により上記予想数値と異なる場合があります。

以上